

8/18 蔵元橋の側道橋完成を祝う



国道448号の蔵元橋に側道橋が完成したことを祝い、開通式が開催されました。式典では関係者や住民など約80人が参加。市長や宮崎県県土整備部長などのあいさつ、南さくら認定こども園の年長による和太鼓の演奏の後、テープカットが行われました。参加者らは渡り初めてこれから安心して橋を渡れることの喜びを感じながら、満面の笑みを浮かべて歩いていました。

8/28 甘藷の苗植え・収穫を通して 特産品への親しみを



大東小学校の全校児童と大東中央保育園の年長児は同校横の畑で4月に甘藷の苗植え体験を行いました。今回、その甘藷が収穫の時期を迎え収穫体験を実施。この取り組みは郷土への理解と愛情を育て、収穫の喜びを味わってもらおうと毎年実施されています。参加者らは今年も美しい色で大きく実った甘藷に喜びの表情を浮かべながら手際よく収穫していました。

参加者 い で れいと 井手 麗翔さん(左)、よしだ ふうま 吉田 楓真さん(中)、さかい かいと 酒井 海斗さん(右)

大きく育ってくれて嬉しい。
スイートポテトにして食べたいです。



8/16 東九州自動車道全線開通に向け団結



東九州自動車道建設促進日南・串間・志布志地区協議会は、東九州道全線開通に向けて活動の継続を確認する総決起大会を市文化会館大ホールで行いました。2年ぶりの開催となり、3市の市長や住民ら約千人が参加。同協議会会長の高橋透日南市長が「ガソリン税の暫定税率廃止の動きがある中、財源確保と全線開通に向け気を緩めず結束しましょう。」と誓うと、事業中の日南東郷～志布志間の早期完成や防災・減災のための道路ネットワークの整備などを求める大会決議を採択しました。最後は会場内の全員でガンバロー三唱をして団結。その他にも国土交通省九州地方整備局の小林秀典道路調査官による講演や3市の高校生による意見発表も行われました。

8/27 昔ながらの方法で金谷小稲刈り体験



稲作の歴史を知ってもらおうと金谷小学校の児童らが、昔ながらの方法で稲刈りを体験。児童らは今年4月、JAはまゆう地区本部青年部支部メンバーの協力で、同市南方にある松田朋和さんの田んぼ約4アールにもち米の苗を植えました。この日の稲刈りでは、横一列になって稲の束をつかみ、鎌を斜めに引き上げて次々と収穫。その後は足踏み脱穀機や千歯ごきを使った脱穀作業も体験。収穫したもち米は同校の餅つき大会で使われる予定です。

児童らは「稲を鎌で刈る時に力が必要で大変でした。自分たちで刈ったもち米で餅つきをするのが楽しみです。」と話していました。

8/5 頭巾制作で防災意識を高める



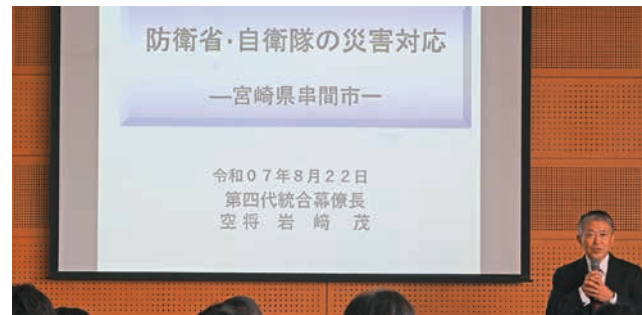
防災意識を高めてもらおうと、ちぐさ保育園の放課後児童クラブは同クラブに通う小学生を対象とした防災頭巾の制作を行いました。参加者は保護者や地域の方に裁縫を習いながらフェイスタオル3枚を手順に添って根気よく縫い合わせ、頭に被る部分が出来上がると、最後は顎下で結ぶヒモを縫い付けて仕上げました。完成すると嬉しそうに実際にかぶって感触を確かめ、防災への意識を高めていました。

参加者 かわの さき 河野 咲姫さん(左)、
こばやし かえで 小林 楓さん(右)

最後に縫い合わせるのが難しかったです。ベッドの近くや自分が分かりやすいところに置いて、いざというときに備えたいです。



8/22 東日本大震災の教訓学ぶ



市職員対象の防災研修を市総合保健福祉センターで行い、各部署から約70人が参加。講師に航空自衛隊出身で防衛省の第4代統合幕僚長を務めた岩崎茂さんを招き、大規模災害に備えた体制づくりや心構えについて学びました。岩崎さんは航空幕僚長時代に東日本大震災を経験。当時、災害派遣された自衛隊員は最大限の10万6千人で、被害がより広範囲にわたる南海トラフ巨大地震の派遣計画も約11万人で対応には限界があると指摘。「災害の危機管理は、国と地方自治体、住民が一体とならなければならない。自治体においては、全部署で情報共有できるシステムを構築し、防災訓練を積み重ねることが重要。」と話しました。

もくじ CONTENTS

くしぴ!ーくしまトピックスー	2
特集「市長就任のごあいさつ」	4
特集「串間で過ごした1カ月」	5
特集「串間のよかむん〜冬の便〜」	6
特集「ご長寿の皆さまおめでとうございます」	8
すくすくのびのびー子育て支援情報ー	10
十人十色ー子育て支援情報ー	11
市民病院からのお知らせ	12
じゃがじゃが健幸通信	13
うたごよみ	14
図書館に行こう	15
ゼロカーボンについて 「重点対策加速化事業」ってご存知ですか?…	15
PICK UP!串間	16
教育委員会だより	17
第5弾 串間にはこんなに 魅力的なスポーツチームがある!	18
地域連携組織の紹介(都井地区あかり会)	19
随想「串間での5日間」	20
情報BOX インフォメーション	21
年金トピック	23
無料相談案内	24
警察署だより	24
消防くしま119	25
道の駅くしまだより	26
地球のメッセージ	27
税チャンネル	27
編集後記	27
今月のくしまカレンダー	28
日曜給油店、休日在宅医	28
人口のうごき	28

今月の表紙



10月5日(日)に本市の3大イベントの1つである「第42回福島港花火大会」が開催され、会場となった福島港周辺は多くの来場者でにぎわいました。

花火は2部編成で打ち上がり、クライマックスになるにつれダイナミックに大輪が雄大な夜空を彩ると、会場は感動に包まれました。